

特集

第50回 岡谷

# 太鼓まつり

8月13日(火)・14日(水)

会場：イルプラザ広場 ほか

50

回目を迎える岡谷太鼓まつり。当初は六道の辻や市役所周辺で開催していました。練り歩く太鼓連が、太鼓の音とともにあちこちから会場に集まってきたこと…覚えていらっしゃる人もいらっしゃるでしょう。

太鼓まつりは時代にあったださまざまな演出や曲目が披露されてきましたが、変わらないのは、真摯に太鼓に向き合い、鍛錬する太鼓連のみなさんの心。聞こえてくる太鼓の音に心躍らせるわたしたちの気持ち。

そして今年は、50周年を記念した演出や曲目、催し物に彩られるトクベツな夏。みんなで太鼓まつりに出かけよう！



# 豪壮無比、 三百人揃い打ち

## メインステージ

必見!

### これが日本一の揃い打ち

岡谷太鼓まつりの最大の見どころである300人揃い打ち。天地を衝く揃い打ちは、まさに日本一。豪壮無比、至難の技といわれる鼓曲の揃い打ちをお楽しみください。50周年記念曲「脈々」も初披露!

[日時]

8月13日(火) 午後6時10分～9時

8月14日(水) 午後6時～9時

## イルフプラザ前

### ふれあい広場

参加者手作りによる楽しい催し物が繰り広げられます。

[日時]

8月13日(火) 午後3時～9時

8月14日(水) 午後4時～9時

## 童画館通り・県道岡谷茅野線

### MINAKOIわっさか

曲目、内容、すべてが自由。個性的な踊りで表現。第20回の節目を迎えます。

[日時]

8月13日(火) 午後4時30分～9時

フリースタイル

8月14日(水) 午後6時～9時

流し踊り・フリースタイル

## 子ども・長持・みこし

### パレード

岡谷市内育成会、長持保存会、太鼓みこし連などが街なかを練り歩く。

[日時]

8月14日(水) 正午～6時



# 一 岡谷太鼓まつりの50年

岡谷太鼓保存会には約20の太鼓連が所属し、各連で打ち方にも特色があります。しかし太鼓まつりで揃い打ちをすると、多少魅せ方などは違っても、全体がひとつになって調和するんです。それが岡谷太鼓ならではの魅力ですね。

**小** 学1年生で太鼓を始めました。社会人になり、「改めて太鼓に取り組みたい。やるなら、すごい太鼓連で自分を磨きたい」と打ち比べ大会を観に行つて、その時の優勝チーム・信濃神龍会に入りました。信濃神龍会は、〃気持ちで打つ〃太鼓連です。未熟な部分もあるかもしれませんが、〃気分〃をひとつにして、大会などで大きな力を発揮できるチームです。

## 温故知新の 心で臨みたい



### 高宮 翔さん

岡谷太鼓保存会「信濃神龍会」代表  
「信濃神龍会」は50周年記念曲「脈々」を作曲



**記念曲に選ばれたよこび**  
50周年記念曲の選考会で、信濃神龍会が作った「脈々」が選ばれました。いつか「三百人揃い打ち」で打つような曲をチームで作りたいという夢があったので、ただただ感激です。自分たちが打ち手を辞めたあとも、50周年記念曲としてずっと残っていくかと思うと、本当にうれしくて。  
土台の部分はわたしが担当しましたが、元々曲を作るのは得意なほうではなかったもので、結構時間はかかりました。チームで意見を出し合いながら作り上げていきました。曲は「温故知新」のようなイメージで、前半は「古き良きもの」〃丁寧で基礎的な打ち方で進み、後半は今までにない新しい演奏方法を使って、〃これから〃を表しています。

**第50回太鼓まつりへの思い**  
今回は「脈々」のほかにも、多くの特別な演出や曲目が披露されました。岡谷市観光大使の市川笑野さんが振り付け指導してくださった、「嵐」という曲の演奏も見どころです。  
先輩たちや市民のみなさんのおかげで、この太鼓まつりは半世紀も続いてきました。例えば太鼓道場は、ほかにはないくらい恵まれた練習場です。防音で、鏡張りで、冷暖房完備…。こういった環境下で練習できることをありがたく感じています。古き良きものを大切にして感謝しつつ、未来に向けて受け継いでいく…という思いで臨みます。



**【いつもとは違う演出も】**  
メインステージに別ステージを設置し、50周年企画ステージを開催するほか、メインステージの背景に過去のまつりや50周年記念曲「脈々」の練習風景などを映写します。

**【未来の打ち手を育てる】**  
市内小学校の1〜3年生を対象に、春と秋の年2回、太鼓教室を開催します。実際に太鼓に触れ、郷土芸能に興味を持ってもらう機会を提供し、打ち手の後継者を育成していきます。

## 注目！ 50周年企画

# これまでも。そして、これからも。



## 数々の積み重ねが太鼓まつりの礎に

### 昭

和45年、市や商工会議所などの関係者が、大阪万博での御諏訪太鼓の演奏を視察。その演奏の成功が、検討していた太鼓の祭り開催の決り手になったそうです。

同年10月の1回目の太鼓まつりは天王森前の六道の辻で開催。6組だった太鼓連は、回を追うごとに増えていきました。わたしは会社の仲間とチームを結成し、第2回から参加。みんな熱を入れてやりましたね。

### みなさんのおかげで企画実現

まつりの運営に携わって25年ほど。これまで湊、川岸、長地の「太鼓みこし」や、「MINAKOIわっさか」などをスタートさせ、いろいろな面で太鼓まつりがにぎやかに

なりました。わたしは取っかかりを作っただけ。みなさんが取り組んでくれて実現しました。

### 岡谷太鼓・太鼓まつりの変化

各太鼓連で作った曲を「打ち比べ」して最優秀曲を決め、岡谷太鼓保存会の揃い打ち曲にするようになりました。そうして曲目を増やしてきたことがいちばんの変化です。

むかしは練習場所探しにも苦慮しましたが、太鼓道場という日本一の練習場を作っていただいたことが岡谷太鼓の発展の礎になったと思います。

2000年には直径2mの太鼓を作り、初めて太鼓の胴ではなく丸い皮の面を、客席に向け配置しました。演奏だけでなく魅せ方

も工夫した演出を始めたことがまた、転換点になりました。

### 第50回太鼓まつりへの思い

50周年記念曲「脈々」は、わたしが立ち上げた太鼓連、「信濃神龍会」のみなさんが作曲した曲です。自分が伝えてきたことが、今日までつながってきたのかなと感動しました。

叩くのではなく感情を込めて「打ち込む」ことが、岡谷太鼓が貫いてきた姿勢。まつり最大の見せ場「三百人揃い打ち」では、三百人が放つ「ズドン」という音がお客様の心身に響き、感動を呼ぶのです。この太鼓まつりがそれこそ「脈々」と百年、二百年と続くことを願っています。

### 横内 毅さん

岡谷太鼓まつり実行委員会 企画委員長  
第2回から岡谷太鼓まつりに携わる



問合せ ● 太鼓まつり実行委員会事務局  
(岡谷商工会議所内) ☎2312345

### 【親子でメインステージに】

太鼓づくり教室で手づくりした太鼓を使って、メインステージの揃い打ちに親子で参加してもらいます。市民のみなさんと一緒に太鼓まつりを盛り上げていきます。



### 【歴代ポスターを展示】

岡谷美術考古館にて、第1回〜50回の太鼓まつりのポスターを展示する「岡谷太鼓まつりポスター展」を開催します。期間は8月15日(木)まで。

